

PAPER FEEDER**Publication number:** JP62230532**Publication date:** 1987-10-09**Inventor:** MURAKAMI REIJI; SHIMONO MAMORU**Applicant:** TOKYO SHIBAURA ELECTRIC CO**Classification:**

- International: B65H1/26; B65H1/00; G03G15/00; B65H1/26;
B65H1/00; G03G15/00; (IPC1-7): B65H1/26;
G03G15/00

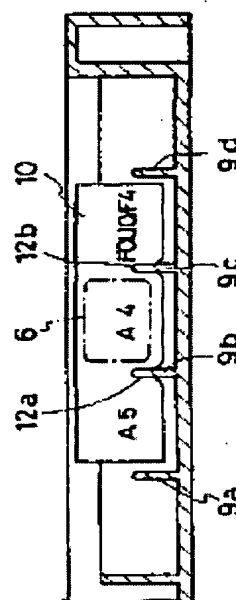
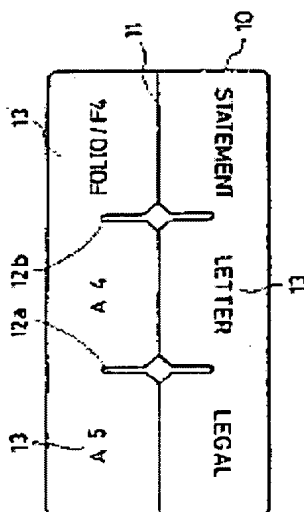
- European:**Application number:** JP19860072902 19860331**Priority number(s):** JP19860072902 19860331

Report a data error here

Abstract of JP62230532

PURPOSE:To display several types of paper size selectively as well as to make size display altering work very easy, by altering the holding position of a display card.

CONSTITUTION:When a display car 10 is attached to a paper feeding cassette 4, the display car 10 is folded from the broken line 11, and it is inserted into a space between an inner wall surface of the cassette 4 and a plate part 8 of a holding device 7, then the size display letter 13 is opposed to an aperture part 6. When you wish to display an A4 size, a first notch 12a of the display card 10 is fitted in a second holding projection 9b of the holding device 7 and a second notch 12b in a third holding projection 9c, respectively, for attachment. Thus, the display card is attached whereby the size displaying letter and each size of A4 or FOL10/F4 or A5 are all selectively opposed to the aperture part 6 of the cassette 4, displaying the paper size each.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑫ 公開特許公報(A)

昭62-230532

⑬ Int. Cl.⁴
B 65 H 1/26
// G 03 G 15/00

識別記号
3 1 0
3 0 9

庁内整理番号
E-7456-3F
6691-2H

⑭ 公開 昭和62年(1987)10月9日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

⑮ 発明の名称 給紙装置

⑯ 特 願 昭61-72902

⑰ 出 願 昭61(1986)3月31日

⑱ 発 明 者 村 上 励 至 川崎市幸区柳町70番地 株式会社東芝柳町工場内
⑲ 発 明 者 下 野 守 川崎市幸区柳町70番地 株式会社東芝柳町工場内
⑳ 出 願 人 株 式 会 社 東 芝 川崎市幸区堀川町72番地
㉑ 代 理 人 弁 理 士 鈴 江 武 彦 外 2 名

明 細 書

1. 発明の名称

給紙装置

2. 特許請求の範囲

(1) 複数サイズの用紙を選択的に収納する給紙カセットと、このカセットケースの側面部に設けられた表示窓と、上記カセットケース内に設けられた保持手段と、この保持手段によって位置変更可能に保持され複数種の用紙サイズ表示記号を上記表示窓に選択的に対向させる表示カードとを具備してなることを特徴とする給紙装置。

(2) 表示カードは両面に用紙サイズ表示記号を記録したことを特徴とする特許請求の範囲第1項記載の給紙装置。

(3) 表示カードは紙材あるいは合成樹脂材を2つ折りにして構成されたことを特徴とする特許請求の範囲第1項または第2項記載の給紙装置。

(4) 表示カードはその下端部に形成された切込部を保持手段の位置決用突起に嵌合して保持されることを特徴とする特許請求の範囲第1項、第2

項または第3項記載の給紙装置。

(5) 表示カードは両面のうち少なくとも一つのエリアが空白であることを特徴とする特許請求の範囲第1項乃至第4項いずれか一項に記載の給紙装置。

3. 発明の詳細な説明

[発明の目的]

(産業上の利用分野)

本発明は用紙のサイズを表示する表示構造を改良した給紙装置に関する。

(従来の技術)

一般に電子複写機などにおいては、その本体に給紙カセットを備え、この給紙カセットから用紙を一枚ずつ供給し、この用紙に感光ドラム上の画像を転写させるようになっている。

ところで、上記給紙カセットには各種サイズの用紙を選択的に収納させて給紙できるようにしたものが開発されている。この種の給紙カセットにおいては収納した用紙のサイズを表示するためにカセットケースの一側面に用紙サイズを記録した

ステッカーを貼り付けている。

(発明が解決しようとする問題点)

しかしながら、従来装置においては、ステッカーを貼って用紙のサイズを表示するため給紙カセットに収納する用紙のサイズを変更する場合には、その都度ステッカーを貼り変えなければならず、面倒であるとともに不経済的なものになっていた。

本発明は上記事情に着目してなされたもので、その目的とするところは、貼り変え作業を必要とすることなく、各種用紙のサイズを選択的に表示できるようにした給紙装置を提供しようとするものである。

[発明の構成]

(問題点を解決するための手段)

本発明は上記目的を達成するため、カセットケースの側面部に設けられた表示窓と、上記カセットケース内に設けられた保持手段と、この保持手段によって位置変更可能に保持され複数種の用紙サイズ表示記号を上記表示窓に選択的に対向さ

このプレート部8とカセットケース4aの内壁面との間の下部側に所定間隔を存して形成された第1～第4の保持用突起部9a～9dとによって構成されている。

一方、第1図(a)は表示カード10を示すものである。この表示カード10はこしの強い紙あるいは薄い合成樹脂板によって作られその略中央部に長手方向に沿う折れ線11を有しているとともに、該折れ線11に直交する方向に沿って一対の切り込み部12a、12bが形成されている。そして、上記表示カード10の折れ線11および切り込み部12a、12bによって区分けされる表面にはそれぞれ用紙Pのサイズを表わす文字13たとえばA5、A4、FOLIO/F4、LEGAL、LETTER、STATEMENTなどが記載されている。

しかして、給紙カセット4に表示カード10を取付ける場合には、まず、第1図(a)に示す状態にある表示カード10をその折れ線11から第1図(b)に示すように折曲し、これを第1図(c)に示すように手に持って第1図(d)に示すようにカセットケ

せる表示カードとを具備してなることを特徴とするものである。

(作用)

表示カードの保持位置を変更することにより、各種用紙のサイズを選択的に表示する。

(実施例)

以下、本発明を図面に示す一実施例を参照して説明する。第2図は電子複写機を示すもので、図中1は装置本体である。この装置本体1の上面部には原稿カバー2が設けられているとともに前記原稿カバー2の前方部には操作部3が設けられている。また、上記装置本体1の一侧下部側には給紙カセット4が設けられ、他側下部側には排紙トレイ5が設けられている。

上記給紙カセット4は第3図および第4図に示すように、そのカセットケース4aの一側面に窓部6を有している。また、上記カセットケース4aの内部には第5図にも示すように保持手段7が設けられている。前記保持手段7は上記カセットケース4aの内壁面に離間対向するプレート部8と、

ケース4の内壁面と保持手段7のプレート部8との間に挿入し、そのサイズ表示文字13を窓部6に対向させる。このとき、たとえばA4サイズを表示したい場合には第6図(a)に示すように、表示カード10の第1の切欠部12aを保持手段7の第2の保持用突起9b、第2の切欠部12bを第3の保持用突起9cにそれぞれ嵌合させて取付ける。

また、FOLIO/F4サイズを表示したい場合には、第6図(b)に示すように表示カード10の第1の切欠部12aを第1の保持用突起9a、第2の切欠部12bを第2の保持用突起9bにそれぞれ嵌合させて取付ける。さらに、A5サイズを表示したい場合には第6図(c)に示すように表示カード10の第1の切欠部12aを第3の保持用突起9c、第2の切欠部12bを第4の保持用突起9dにそれぞれ嵌合させて取付ける。

このように、表示カード10を取付けることにより、そのサイズ表示用の文字、A4あるいはFOLIO/F4またはA5がそれぞれ選択的にカセットケース4の窓部6に対向され用紙のサイズを表示

することになる。

上述したように、表示カード10の取付位置を変更することにより、各種のサイズを選択的に表示でき、表示の変更作業が極めて容易になる。

また、折曲した表示カード10の両面にサイズ表示文字13…を記録できるため、表示種類を倍加できる。

さらに、表示カード10はその復帰力によりがたつきなく保持され、また、カセットケース4を逆さまにしても落下することがない。

また、表示カード10の切込部12a、12bを保持用突起9a～9dに嵌合させて取付けるため、位置決めが容易であるとともに上、下を間違えることもない。

なお、表示カード10の両面のうち少なくとも1つのエリアを空白にしてもよい。これによれば、ユーザの使用する用紙サイズに応じてユーザが用紙サイズを自由に記入することができる。

その他、本発明はその要旨の範囲内で種々変更実施できることは勿論である。

[発明の効果]

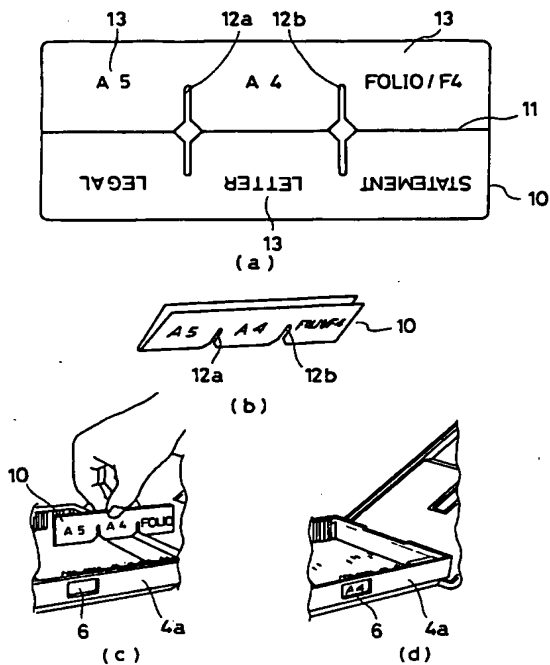
以上説明したように、本発明によれば、表示カードの保持位置を変更することにより複数種の用紙サイズを選択的に表示でき、従来のようにスタッカーを貼付けた場合と比較し用紙サイズの表示変更作業が極めて容易になるとともに経済的でもあるという効果を奏するものである。

4. 図面の簡単な説明

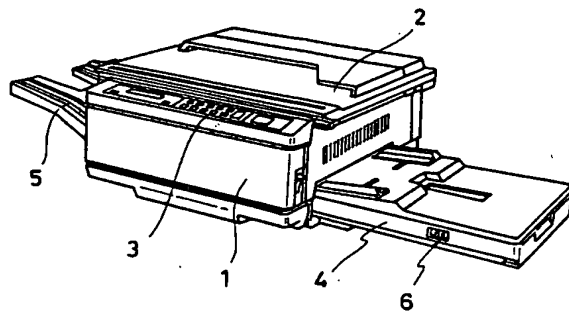
図面は本発明の一実施例を示すもので、第1図(a)～(d)は表示カードの取付作業順序を示す説明図、第2図は電子複写機を示す斜視図、第3図は表示カードの保持手段を示す平面図、第4図はカセットケースの窓部を示す正面図、第5図は第3図中V-V線に沿って示す断面図、第6図(a)～(c)は表示カードの各取付位置を示す説明図である。

4…給紙カセット、4a…カセットケース、9…保持手段、10…表示カード、13…用紙サイズ表示記号。

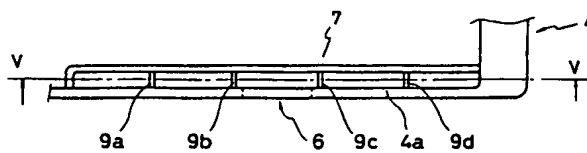
出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦



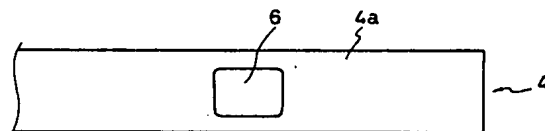
第 1 図



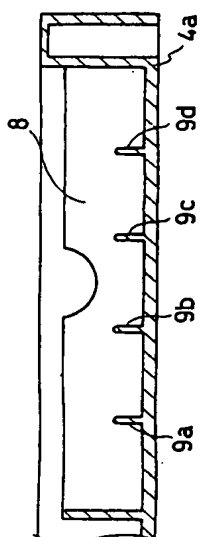
第 2 図



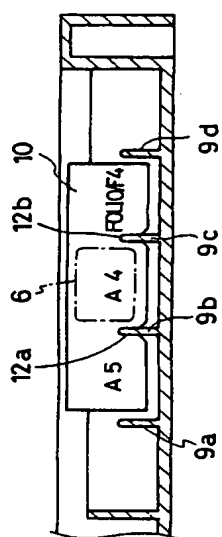
第 3 図



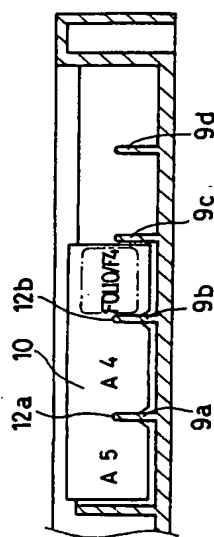
第 4 図



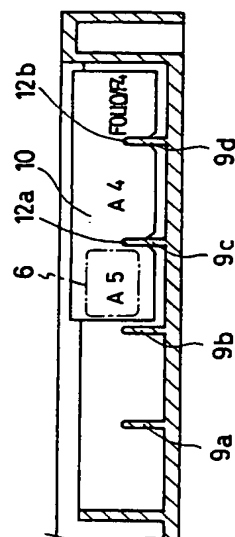
第 5 図



(a)



(b)



(c)

第 6 図